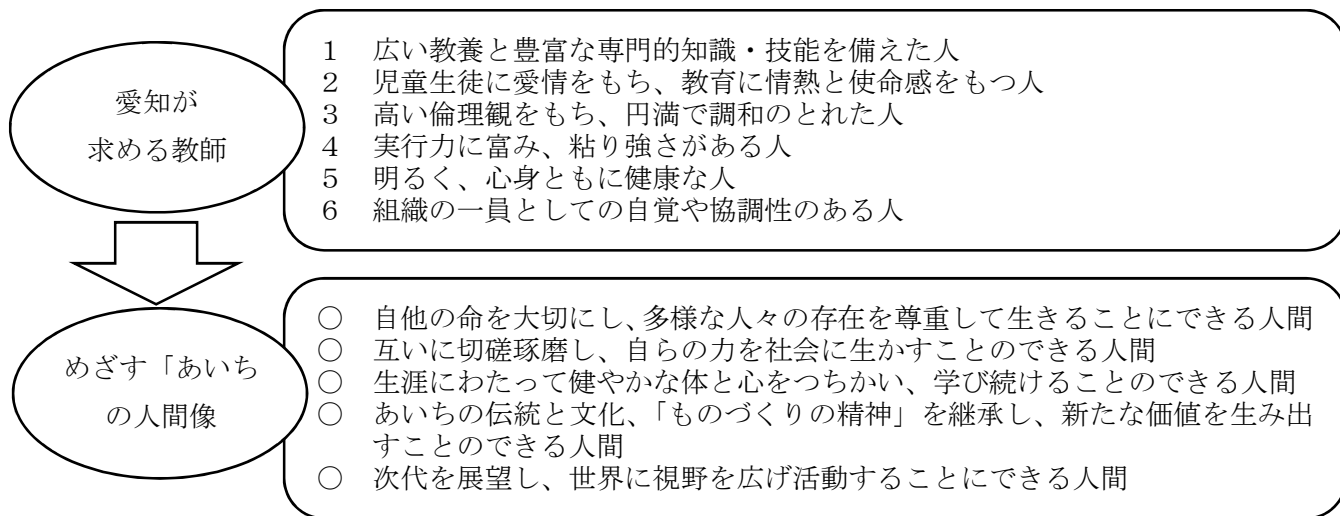


## 1 趣旨

愛知県では、「自らを高めること」と「社会に役立つこと」を基本的視点とした「あいちの人間像」の実現を目指して取り組んでおり、次のような教師像を求めている。



## 2 選考試験の概要【平成31年度選考試験（平成30年度実施）】

- ① 一般選考
- ② 昨年度の補欠者に対する特別選考
- ③ 障害者選考
- ④ 障害者大学推薦特別選考
- ⑤ 大学推薦特別選考
- ⑥ 外国語（ポルトガル語・スペイン語・中国語・フィリピン語）堪能者選考
- ⑦ 元教諭・講師経験者特別選考
- ⑧ 介護理由退職者特別選考
- ⑨ 現職教諭特別選考
- ⑩ 芸術（音楽・美術）・スポーツ特別選考
- ⑪ 英語有資格者特別選考
- ⑫ 社会人特別選考
- ⑬ 特別支援教育に関する特別選考
- ⑭ 教職大学院修了見込者特別選考
- ⑮ 大学院進学による採用辞退者に対する特別選考
- ⑯ 小学校英語特別選考

## 3 採用選考試験の日程【平成31年度選考試験（平成30年度実施）】

受験案内・願書配布	4月26日（木）～
願書受付	5月1日（火）～5月16日（水）
受験票送付	6月上旬
第1次試験	7月21日（土）
第1次試験結果通知	8月10日（金）
第2次試験	8月22日（水）・8月23日（木）
第2次試験結果通知	9月28日（金）

## 4 採用選考試験の実施状況【平成31年度選考試験（平成30年度実施）】

区分教科（科目）	募集数	受験者 A	合格者 B	補欠者	倍率 A/B	区分教科（科目）	募集数	受験者 A	合格者 B	補欠者	倍率 A/B	
小学校教諭	700	2,346	700	80	3.4	国語	38	217	38	11	5.7	
中学校教諭	国語	43	149	43	7	3.5	地歴	24	259	24	5	10.8
	社会	29	271	29	8	9.3	公民	5	56	5	1	11.2
	数学	41	205	41	6	5.0	数学	46	292	46	11	6.3
	理科	42	156	42	11	3.7	理科	29	211	29	6	7.3
	音楽	14	120	14	2	8.6	音楽	2	22	2	1	11.0
	美術	16	62	16	3	3.9	美術	2	24	2	1	12.0
	保健体育	39	433	39	3	11.1	保健体育	30	317	30	6	10.6
	技術	14	24	14	1	1.7	家庭	8	60	8	1	7.5
	家庭	11	47	11	2	4.3	英語	52	179	52	12	3.4
	英語	51	230	51	11	4.5	商業	1	83	1	0	83.0
特別支援学校教諭	140	466	140	21	3.3	機械	13	29	13	1	2.2	
小中学校養護教諭	40	354	40	7	8.9	電気	8	33	8	2	4.1	
県立学校養護教諭	10	68	10	2	6.8	農業	4	27	4	1	6.8	
栄養教諭	15	126	15	3	8.4	水産	2	5	2	0	2.5	
						情報	4	32	4	1	8.0	
						福祉	1	18	1	0	18.0	
						看護	1	1	1	0	1.0	

## 5 課題

## (1) 障害者雇用について

現 状	「障害者選考」「障害者大学推薦特別選考」を行っているが、障害者枠としての採用を行ってはいない。障害者雇用率は、再調査によって、法定基準を大幅に下回っている。
対 応	2020年度教員採用選考試験（平成31年度実施）から、「障害者選考」「障害者大学推薦特別選考」を合わせて、採用枠30名程度（小学校10、中学校10、県立学校10）とし、その際、障害者の方を受け入れるハード面等について、今後継続して検討していくこととした。

## (2) 司書教諭資格保有者への加味について（市町村教育長会からの要望）

現 状	県内の各小中学校、高等学校、特別支援学校では、司書教諭資格保有者の確保が難しい現状がある。 学校図書館法では、学校図書館の専門的職務を担う教員として、「司書教諭」を学校に置くことになっている。（学級数が合計12学級以上の学校には、必ず司書教諭を置かなければならない。） 全国の多くの自治体で、司書教諭資格者に対して加点 例：大阪府（10点加点）
対 応	2020年度教員採用選考試験（平成31年度実施）において、次年度（2021年度教員採用選考試験（2020年度実施））から「司書教諭特別選考」を実施することを予告する。

## (3) 高等学校教諭「情報」の受験資格について

現 状	高等学校における情報教育の重要性、小・中学校におけるプログラミング教育が推進されていくことを踏まえ、情報教育に関して専門性の高い者を積極的に採用する必要がある。
対 応	2020年度教員採用選考試験（平成31年度実施）から、高等学校教諭・情報の出願資格を、高等学校教諭・情報の免許状を所有し、又は取得見込みであることに変更する。

## (4) 志願者数拡大の方策について（今後に向けて・中長期的視野で）

現 状	<p>志願者は、毎年約4%減となっており、ここ数年約200～400名ずつ減少している。うち大学新卒者は、毎年6%ほど減少しており、この3年間で、毎年約200名ずつ減少している。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>平成31年度 教員採用選考試験 志願者 7,472名（うち新卒 2,627名・35.2%）  平成30年度 教員採用選考試験 志願者 7,788名（うち新卒 2,817名・36.2%）  平成29年度 教員採用選考試験 志願者 8,165名（うち新卒 3,042名・37.3%）</p> </div> <p>【考察① 大学生数等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員志望者が減少し続けている（特に中学校） 教員になりたくない人の増加</li> <li>・大学生数は増えているが、教育学部の大学生数は減少している（ここ数年5%ずつ減っている）</li> <li>・平成30年の大卒求人倍率は、1.88倍（前年1.78倍）で、7年連続上昇しており、企業側からすれば採用難が加速している。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【参考】 4月の全国の民間企業の新規求人倍率は2.37倍（昨年度2.13倍）、平成30年4月の有効求人倍率1.59倍（昨年度1.48倍、バブル期は1.46倍）バブル期を超えた売り手市場になっている。</p> </div> <p>【考察② 教育実習の実態より】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の教育実習生は前年度から19名増加</li> <li>・中学校の教育実習生は前年度から49名減少、養教は6名増加、栄養は22名</li> <li>・特に、教育実習生が減少している教科が、社会（23名減少）、音楽（16名減少）、英語（14名減少）</li> <li>・教育実習生の変化（H25～H30）</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>785</td> <td>759</td> <td>808</td> <td>776</td> <td>799</td> <td>818</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>1470</td> <td>1375</td> <td>1289</td> <td>1243</td> <td>1152</td> <td>1103</td> </tr> </tbody> </table>		H25	H26	H27	H28	H29	H30	小学校	785	759	808	776	799	818	中学校	1470	1375	1289	1243	1152	1103
	H25	H26	H27	H28	H29	H30																
小学校	785	759	808	776	799	818																
中学校	1470	1375	1289	1243	1152	1103																